



みやかわ

会津美里町立宮川小学校
令和5年度学校だよりNo.12
令和5年10月12日
会津美里町立宮川小学校長 伊達明美

学校教育目標 自ら学び心豊かで たくましく生きる子どもの育成
○進んで学ぶ子 ○思いやりがある子 ○たくましい子

みんな やさしく かたり合おう わくわくしよう チーム宮川
みやかわまつり どうぞ学校へおこしく下さい

宮川小学校の「がんばり」をどうぞご覧ください。

14日(土)みやかわまつりを行います。まだまだ感染症の心配がある中で、予定通りに実施できることをありがたく思います。日頃からのご家庭でのお子さんの健康管理に感謝申し上げます。今年は、数年ぶりに児童・ご家庭の方が一同に鑑賞するみやかわまつりです。児童にとっては、多くの方々に前に発表する機会となります。みやかわまつりは、日頃の学習活動の成果を見ていただくことをひとつの目標にしています。学校では、国語・算数各教科において「表現力」を高める学習をしており、その「表現力」を生かし、学年のテーマを皆様にご伝えます。大げさではなく、本当に1学期の終わり、夏休みから練習を続けてきた児童もいます。準備をしてきた教員もいます。今できる最高の「表現」をめざしてがんばります。どうぞご覧いただき、「がんばり」に大きな拍手をお送りくださいますよう、よろしくお願ひします。

全校合唱『歌よありがとう』



1年 おんぶの ようせいさん♪



2年 海のぼうけんに出発だ！
「スイミー」



3年 3年生の
りんご！リンゴ！林檎！プロジェクト



4年 10才のありがとう



5年 淡淡とだけど燦燦と



6年 心を一つに



かたり合おう：『協働的な学び』のある授業のために

みやかわまつり（学校行事）の目標は【日頃の学習活動の成果を発表する機会をとおして、児童の自主的・実践的な態度を育てる】こととしています。児童の自主的態度をめざし、全学年で学年発表について「子ども達と話し合っ」できるだけ子ども達の考えを生かすようにしました。担任は、発表内容や発表の仕方をどうするか、話し合い活動を取り入れて、コーディネーター（まとめ役）となっていました。話し合いが充実するためには、互いの考えを「聞くこと」ができるかが重要です。体育館練習でも、45分の授業の中で常に1、2回の話し合いをもつ学年も見られました。短時間で、目的「もっとよい発表にするために」を達成する話し合いに見られる共通点は、やはり「話すこと」よりも「聞くこと」にありました。聞くことが身につけていると、先生や友達の話に「はい」という返事や「そうだね」等の受け答えがあります。日頃培われた態度・力が実践的に生かされている様子を見ることができました。



3年生：「はい」という返事が定着していて、練習も効率よく進められます。5年生：よく聞いて、意見を話します。もっと自分達のよさを発揮しよう！と集中しています。

がんばりを讃えて!! おめでとうございます

◎第69回読書感想文福島県コンクール両沼地区審査 ※特選は県審査へ出品されます。

特選 1年 佐藤 夏希 4年 石井 彩月
準特選 3年 根本 佳輝 5年 佐藤 柊太 6年 上野 愛菜
入選 2年 櫻井 湊

◎第55回福島県児童作文コンクール両沼地区審査 ※特選は県審査へ出品されます。

特選 1年 多田羅由華 4年 本名 琉彩
入選 2年 坂内 旺祐 3年 東瀬 元 5年 小原 莉瑚 6年 神田 愛佳

◎第25回MOA美術館全会津児童作品展 金賞 1年 湯田 瑛翔 3年 東瀬 元
銅賞 1年 松崎 心玲 6年 成田 美空

全校朝の会・表彰の際に話をしました

「面倒くさい。」ということばを耳にすることはありませんか。学校では、少し残念ですがどの学年の児童からも聞こえてくることがあります。「面倒」ということばに関するなら、また一方で、9月に行われた遠足では、2年生が1年生の面倒をみるすばらしい姿もありました。

人のために尽くす・大変なことにも心を尽くすという「面倒」の意味を全校朝の会（表彰）で話をしました。受賞は、大変なことやつらいことにもがんばった一つの結果です。「面倒くさい。」と、ついつい発してしまうとき、がんばろうとする心も失われてしまうのかもしれない。子ども達には、がんばる心をもたせたいと考えます。

細かいことですが、子どものことばにより関心をもって、気になることばがあれば、話を聞いてあげて、ことばの訳も分からずについ言ってしまって、ネガティブな口癖ができないように、ことばの訳・意味を教えることも大切だと思っています。前向きにがんばる子どもを育てるために、子どもの周りを前向きなことばで包み込む環境を整えるよう心がけたいと考えます。